

会員の皆さまへお願い

※大切なお知らせです。
必ずお読みください!!

..... コロナ禍の援助活動について

会員の皆さまには、新型コロナウイルス感染防止のため、検温、消毒、マスク着用、換気など、感染予防のご協力をお願いしています。
また、以下の場合にはご利用を控えてください。

会員さんご自身やお子さん及び同居家族の感染が疑われる、または濃厚接触者となった場合。

依頼されている方は
速やかに
センターまで
ご連絡ください。

同居家族が咳・発熱などの風邪症状があるなど
体調不良の場合。



サポート会員さんへのお知らせ

厚生労働省より『援助を行う会員に対して少なくとも“5年に1回”の普通救命講習の受講をしなければならない』と、通達が出されています。

狛江市ファミリーサポートセンターでは、ステップアップ講習にて、受講をしていただくことを考えております。現在、コロナ禍ということで、ステップアップ講習会の日程は未定ですが、開催日時が決まり次第、お知らせいたします。

『ふぁみさぼ通信』の発送について

狛江市の「ふぁみさぼ通信」は、年に2回（春・秋）発行しています。今後郵送がご不要の方はセンターまでお知らせください。

「ふぁみさぼ通信」はこども家庭支援センター、市内の施設などに設置してあります。また、ファミサポのHPにてご覧いただけますのでそちらもご利用ください。

狛江市ファミリー・サポート・センターだより

No.44

令和3年
9月発行

ふぁみさぼ通信



発行 / 狛江市ファミリー・サポート・センター（受託：社会福祉法人 雲柱社）

サポート会員 Gさん

ファミサポを始めて5年になります。実家が遠く、困った時に利用できれば・・・と思い、説明会には参加していたのですが、

人見知りの激しい子だったので、利用するのに躊躇し利用せずのままでした。その後、子どもが大きくなり、今度は利用会員ではなく、サポート会員となり活動を始めました。

初回の顔合わせでは、お母様から好きなことなどお子さんのことを詳しく聞いておくように心掛けています。お預かりする際には、お気に入りのおもちゃやいつも使っているタオルなど持ってきてもらったりして、知らない場所でもお子さんが不安にならないようにしてます。初めは泣いていたお子さんが、だんだん慣れてきて、楽しく遊んでくれたり、色々とお話してくれるようになることが、サポートしていて嬉しく思います。

お家の方が安心して預けられ、迎えに来られた時に、お子さんが「楽しかった！」と笑顔で帰れるように、私自身も楽しみながらサポート活動を続けていけたらと思います。

利用会員 Kさん



保育園に通い始めてから2人のサポート会員さんにお世話になっています。職場が遠方の私に代わって、毎朝家の前まで迎えに来てもらい、息子を保育園まで送り届けてもらっています。予定変更や急な依頼にも対応していただけて、サポート会員さんがいなければ仕事もままならない状態で感謝してもしきれませんが、息子がぐずってしまう朝もありましたが、上手く声をかけていただけて無事に登園できたこともありました。ときどき私が送れるときに息子と一緒に外に出ると「〇〇さんいないね」と不思議がるほど、息子の日常にも欠かせない存在になっています。

このご恩を、いつか自分がサポート会員になるという形で返せたらと感じる日々です。

感謝の声

● 狛江市ファミリー・サポート・センター

〒201-0013 狛江市元和泉 1-11-11 ひだまりセンター1F tel.03-3480-1587



開設時間 月～土曜日 10:00～17:00 日曜・祝日・年末年始はお休み

時間外緊急携帯番号 070-2208-7032（緊急のみで、ご依頼やキャンセルはご遠慮ください）

サポート会員養成講習会ってどんなカリキュラムなの？

講習会を受講後に『子どもが小さい時に聞きたかった！』とよく耳にします。
どんな内容なのか、ご紹介します。

利用会員さん必見！

子どもの世話・遊び

乳幼児期の子どもへの接し方。
子どもの食事・眠り・遊びについて
学びます。
簡単に出来るワークタイムは童心に
戻って作っていただきます！

子どもの育ちと心理的援助

子ども期の育ちの基盤づくりや、
成長、発達、自立のために大人が
出来ることを見つめ、学びます。

栄養と食事

管理栄養士から食事のバランス、
美味しいおやつについて学びます。
簡単なおやつ作りも教えてもらえます。



救命救急・子どもの事故

消防署職員からAEDの使い方
(小児用の模型も使います)やケガ
の対処法を学びます。

発達障害・児童虐待

子どもの発達や児童虐待に関
して支援で大切なことを考え、
学びます。

小児看護の心構え・観察・基礎知識

子どもの身体的特徴・体調を見るポイント・
アレルギーの対応・応急手当などについて
看護師さんから学びます。

以上6つのカリキュラムとアドバイザーによるファミサポの事業説明を含む
合計7つのカリキュラムを4日間に渡り受講します。
受講をご希望の際はセンターへお問い合わせください。
受講希望人数によっては、お断りすることもありますので、ご了承ください。

講習会に参加した方のアンケートより

講習に 参加した きっかけは？

- ・利用会員でお世話になったので、自分もサポートする方をやってみようと思った。
- ・子どもたちが大きくなり時間に余裕が来たので。
- ・地域で助け合うシステムがとても良いと思ったから。
- ・利用会員だったのでファミサポから来るお便りで「サポート会員になりませんか？」の記事を読み、子育てに余裕が出てきたので講習会に申し込んだ。

・小さなお子さんをお預かりしたら
我が子たちが喜ぶと思って。

講習を 受けた 感想は？

- ・自分の子育てに役に立つものが多くとても勉強になった。
- ・子育て中に聞きたい話ばかりだった！今後お子様たちに接するときに活かしたい。
- ・消防士さんから救急の話の聞けたり、AEDを実際に使えて良かった。
- ・援助をするときに今回学んだ知識が発揮出来たらいいなと思った。
- ・心臓マッサージ(胸骨圧迫)で押す力と速さを持続するのは体力が必要だなと実感した。



身近なもので作れるおもちゃ



色々な知識や経験談は
日常にも役立ちそう！



心肺蘇生法やAEDの体験！



今後の予定

サポート会員養成講習会

日時：【第3回】令和3年11月17日(水)～20日(土) 9:30～15:30

【第4回】令和4年2月2日(水)～5日(土) 9:30～15:30

場所：ひだまりセンター2階

※4日間の受講が必要ですが、未受講のカリキュラムを次回以降の講習会に
繰り越すこともできます。※曜日によって開始、終了時間は前後します。
※予定が変更になることがあります。受講希望の方はセンターまで詳細を
お問い合わせください。

